



生活支援相談員からのお知らせ

サロン活動について

生活支援相談員の活動として仮設住宅集会所を活用して「サロン」を開催しています。

「サロン」は、健康チェック・健康のための体操教室・手芸(趣味)教室・お茶会等のさまざまな行事が行われてあり、皆さん楽しんで参加していただいている。

「サロン」はどなたでも参加できます。まずは遊びにきてみてください。

各サロンの予定

三春地区
各仮設月に1~2回(午前)

大玉村安達太良
毎週火曜日(午前)

郡山市富田
毎週月曜日(午前)

郡山市南一丁目
毎週金曜日(午前)

郡山市緑ヶ丘
毎週火曜日(午前)

いわき市好間
毎週木曜(午後)

いわき市玉露
毎週月曜(午前)

いわき市下高久
毎週火曜(午前)

2月の行事予定

あけびのつる籠作り、爪楊枝入り作り、健康体操、お茶会 他

ポプリ作り、健康体操、お茶会 他

クラフト小物作り、カレンダー作り、健康体操・相談、お茶会 他

カレンダー作り、健康講話、ゲーム、お茶会 他

健康体操、お茶会 他

脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他

脳トレ、ゲーム、健康体操 他

脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他

お問い合わせ

郡山市・大玉村・三春町
に避難されている方 024-935-3345

いわき地区
に避難されている方 0246-38-3580

みんなの広場

下記要領により、宇佐見京子先生のご指導の下、「みんなで歌う会」の教室がスタートいたしました。皆様の参加をお待ちしております。

期日 平成26年1月～平成27年3月
(毎月:第2・第4月曜日、10:30～12:00)

会場 富田応急仮設内
おだがいさまセンター

講師 富岡町民の『宇佐見京子』先生

内容 参加者のみなさんで、童謡や唱歌を歌う。

参加対象者 富岡町民、双葉郡町村民、郡山市民のみなさんなどなたでも。

いってやっぺみでやっぺ お知らせコーナー

②月上旬～②月下旬

●太極拳

日 時：2月14日(金) 10時30分～11時30分
場 所：いわき平交流サロン

参 加 料：無料

申 込 み：不要

問 合 セ：TEL 050-3608-2864
(いわき平交流サロン)

そ の 他：静かな音楽に合わせたゆるやかな動作で身も心もリフレッシュしませんか？

●簡単料理教室

日 時：2月20日(木) 10時15分～
場 所：いわき四倉交流サロン

参 加 料：500円

申 込 み：申込制(問合せ先へ)

問 合 セ：TEL 0246-38-4355
(いわき四倉交流サロン)

●うさぎのひなづくり

日 時：2月19日(水) 10時00分～
場 所：いわき泉玉露交流サロン

参 加 料：600円

申 込 み：申込制(問合せ先へ)

問 合 セ：TEL 0246-38-4242
(いわき泉玉露交流サロン)

●喫茶つつじ(おだがいさまセンター)

日 時：2月13日、15日、20日(絵手紙教室)、22日
(毎回10時～12時)

●お茶会(南一丁目応急仮設集会所(富岡側))

日 時：2月8日、10日、11日、15日、17日、18日、
22日、24日、25日(毎回10時～13時)

お便り募集

『みでやっぺ』では引き続き皆さんからのお便りを大募集中です！お寄せいただいたお便りは毎号の『みでやっぺ』で紹介させて頂きます！皆さんのお便りお待ちしております！

Mail odagaisama@gmail.com

●郵送は下記住所までお送りください。



富岡町生活復興支援おだがいさまセンター

(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内) 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)

電話 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ http://odagaisama.info/ ツイッター http://twitter.com/odagaisama QRコードはこちら

富岡町生活復興支援おだがいさまセンター情報紙

めざやっぺ！

90号
2014年2月3日

発行 富岡町生活復興支援
おだがいさまセンター
(社会福祉法人富岡町社会福祉協議会内)
連絡先 024-935-3332

「富岡 行けいけ！」～一つになった富岡町、サクラ色の応援席～

12月31日(火)千葉県市原市ゼットエーオリプリスタジアムで、第92回全国高等学校サッカー選手権大会の1回戦「富岡高校」対「松山商業高校」の試合が行われました。14:10キックオフ。その2時間前には、福島・郡山・いわき・会津各地から応援バスで乗り込んだ富岡町応援団。町長はじめ町の役場職員、副知事と県庁職員、全国各地の避難先から駆けつけた町民…1000人を上回る応援席は、高校が準備したポンチョと手袋で「サクラ色」に染まりました。

声の限りに「トミオカ～」と応援する声に応えるように、この日、富高イレブンは快勝！見事1回戦を勝利で飾りました。当日、会場に行けなかった町民は、それぞれの避難先でテレビの中継を見ながら声援を送りました。

富岡高校は、富岡町だけではなく全国から寄せられた協賛金や応援メッセージを受けての全国出場に、感謝の気持ちを渾身のプレーでお返しました。

試合後の惜しみない拍手と涙に濡れた応援の人々の顔が心に残る試合になりました。

2回戦は、1月2日(木)同会場で、水戸啓明高校と対戦しましたが、PK戦で惜敗。この日も応援席はサクラ色の中で「トミオカ」コールが響きました。



書き初めワークショップ

1月11日(土)おだがいさまセンターにおいて、千葉清藍先生による書き初めのワークショップが開催されました。



千葉清藍先生は、東京都葛飾区のご出身で、福島県内や全国を巡りながら、その地で感じられたことを書で表現する「旅する書道家」です。

この日参加した14名は、年頭にあたり、はがきや和紙にそれぞれ自分の思いを文字で表現しました。最初は「何て書こうかな」とか「どう書けばいいのかな」と考え込んでいた方もいましたが、書き始めると皆さん夢中になって、故郷への想いや自然の美しさ、これからへの希望など、色々素敵なかみのある作品を完成させました。

講師の千葉清藍さんは、「これを機に、筆を執つていろいろな思いを表現してほしい」と語ってくださいました。



110番の日イベント

1月8日(水)おだがいさまセンターで、郡山北警察署による110番の日イベントが開催されました。

第1部は110番通報や振り込め詐欺撃退のポイントの解説。「振り込め詐欺」の実態と撃退のポイントが、寸劇等を交えてわかりやすく説明されました。特に若い男性警察官が被害者の年配女性を演じると、参加者は大笑い。いざという時の対応が、笑いとともにしっかりと頭に残りました。第2部は『1日警察署長』を務めた、昨年度NHKのど自慢グランドチャンピオンの鈴木裕美子さんの歌の披露。鈴木さんは福島県出身で、おだがいさまFMに出演したことあります。この日は、「歩いていくこう」(いきものがかり)や自ら作詞作曲した曲を、豊かな声量で会場一杯に響かせました。

1時間ほどの短いイベントでしたが、参加者は楽しみながら防犯意識を高めることができました。



1日警察署長の
鈴木裕美子さん

ルワンダ交流会

12月28日(土)「日本ルワンダ学生会議」の企画で震災の現実を学ぶために来日していたルワンダの学生さん達があだがいさまセンターを訪れ、住民の皆さんと交流しました。

ルワンダは約20年前の紛争・大虐殺の歴史を乗り越えて復興を遂げた国で、住民の皆さんを激励したいということで今回の交流会が開催されました。

ルワンダの学生さん達がルワンダの伝統ダンスを紹介すると、町民の皆さんには『老人クラブ踊りの会』による踊りや『チーム“ワロハ”』によるフラダンスを披露。お互いのダンスや踊りを教え合う姿もありました。また、アフリカ太鼓「ジャンベ」の演奏もあり、民族色豊かな響きに皆さんにはすっかり魅了されました。最後にはルワンダティーをいただきながらの茶話会も行われ、楽しい文化交流の時間となりました。



震災の語り人

1月22日(水)郡山市富久山公民館小泉分館で、老人クラブの「あしゃべり会」の皆さんに「震災の話」をしました。

18名の会員の皆さんは熱心に話を聞き、終了後のお茶会では、富岡にご家族が勤めていたという方や「ツツジがきれいだった」と話される方、また「町には帰りたいですか?」といった質問があり、本音で避難先の地域の方達と皆さんとふれあえる大切な機会だったと、語り人の皆さんは話していました。



FM便り

こんにちは! 今回はサイマルラジオでのラジオの聞き方をご紹介します! サイマルラジオではインターネットで全国の臨時災害FM・コミュニティFMを生放送で聞くことができます。ただし各放送局の放送時間しか聞くことができませんのでお気をつけください。

メール odfm76.9@gmail.com

FAX 024-935-3334

お便り ☎963-8041 福島県郡山市富田町字若宮前32 おだがいさまFM

おだがいさま工房便り

IWAKI

WAKI工房～織りの研修中です。只今講師の高橋晃子先生のご指導をいただき、世界にただ一つの“ベスト”を作っています。「糸はどの色にしようかな～」「どんな織り方にしようかな～」と、一人ひとりが『さとり』独特の手法を使って取り組んでいます。さとり織りとは、『型』にとらわれない色も模様も自由な織り。「想い」を「かたち」に表すことを大切にすることを大切にしています。



6マスクラウスの出来上がり!



色々な織り布が出来ました

研修生募集中!

おだがいさまファーム通信

「草木も眠る丑三つ時」ならぬ「草木も凍える厳寒時」で、わが畠隊の野菜たちもすっかり冬支度を調えました。

写真の白菜は、藁ぼっちを身にまとめて、小さい子ども達が行進でもしているかのように見えます。親が子どもに防寒着を着せるのと同じで、白菜が寒くないようにという思いが伝わってきますね。

また、畠隊のメンバーは「暖かくなったらじやがいもを植えよう♡」などと、もう心は春に飛んでいます。野菜作りに興味をお持ちの方、土いじりが好きな方、畠隊に入って一緒に楽しみませんか? 畠隊では新しい仲間を募集しています。おだがいさまファームも皆さんに使用していただける区画があります。お問い合わせはおだがいさまセンターまでお気軽にどうぞ。



冬囲いの屋根の下の芽

すみれ会 鏡餅づくり

12月27日(金)いわき四倉交流サロンにて「いわきすみれ会」による鏡餅作りが開催され、60名程の方たちが参加をしました。

60kgのもち米を使い、男性が杵でつき、女性がこね取り・丸めといった、昔ながらの餅つきで大賑わいででした。

お昼は、雑煮・あんこ餅・わさび・にんにく・納豆・肉入り豆腐餅など種類が多く、お腹いっぱい食べました。帰りはみんなで丸めた鏡餅をいただき、大盛況で終了しました。



餅つきで交流(熊耳仮設)

1月12日(日)三春町の熊耳応急仮設住宅において、熊耳自治区とあだがいさまセンター共催の餅つきが行われました。

今回の餅つきは、川内村の秋元美譽さんから、住民と交流して正月を楽しもうということで、もち米30kgのご提供があり実現しました。参加者はつきたてのお餅をあんこ餅・安倍川餅・お雑煮にして堪能しました。また、住民の方持ち寄りのお漬物やみかんもおいしくいただき、皆さん笑顔で交流を楽しみました。

自治会では、まだまだもち米があるので、これからも住民の交流を深めるためにいろいろな機会に利用したいと、今後の企画を検討中だそうです。乞うご期待!



新春お茶会 in 平交流サロン

1月16日(木)いわき平交流サロンにおいて新春お茶会が催されました。(写真の左から)金川京子さん、仲山弘子さん、根内沙里さん、矢内淑子さんにお抹茶を点てて頂きました。



食べるのもつまらない



池田公生&お洒落俱楽部コンサート

1月7日(火)南一丁目集会所にて「池田公生&お洒落俱楽部」の皆さんによる、ハートフルコンサートが行われました。皆さんは、被災地で慰問演奏等を行う中で、音楽活動を通して癒しと元気を届けたいと「NPO法人 夢のはな奏であい」を立ち上げました。

コンサートでは、被災地の人たちの大切な想いやメッセージをもとに作られた『ほほ笑みの音符にのせて』・『憧れの郵便馬車』・『高原列車は行く』・『震災復興支援ソング』『花は咲く』などたくさんの曲を演奏してくれました。

最後にはサプライズで『とみおかわが町』の演奏もあり、集まった皆さんと大合唱になりました。参加された皆さんには、それぞれの思いに胸を熱くしながら演奏に聴き入っていました。



お抹茶を頂きながら、会話を咲かせました